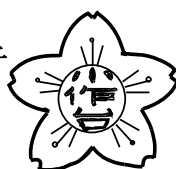


よく考える子
思いやりのある子
げんきな子



学校通信 小作台

第11号（1月号）
令和8年1月8日
羽村市立小作台小学校

『締めくくり』は『準備』

校長 清水 治彦

3学期が始まりました。3学期は一年の中で最も短い学期ですが、「まとめ」と「次への準備」という、極めて大切な役割を担っています。昨年の4月に思い描いた目標に、私たちはどれほど近づくことができたでしょうか。「できたこと」、「できるようになったこと」、そして、「まだ課題として残っていること」を丁寧に見つめ直すことが、3学期を充実させる第一歩です。

中国の思想家・孔子は、『学んだことを繰り返し確かめ、実際に使ってみることで、学びは本当の力になります。』と述べています。3学期は、新しいことを次々に覚える時期というよりも、これまで積み重ねてきた学びを確かなものにする時間と考えるべきなのかもしれません。一つ一つを丁寧に振り返り、「分かる」「できる」という実感をもって次の学年へ進むことが、何よりの準備となります。

誠実に準備をして、次年度へ備えていくという努力は、目に見える成果としてすぐに現れないかもしれません。しかし、必ず未来の自分を支える力になると私は思っています。自分で決めた取組を最後までやり切ることが、次の学年での自信と余裕につながっていくのだと信じています。

3学期は、学習面だけでなく、生活面でも一年の総仕上げの時期です。子供たちには、あいさつや返事、時間を守ること、友達との関わり方など、日々の当たり前をもう一度見直してほしいと思っています。簡単にできる一つの方法は、子供たちがこれまで取り組んできた【外靴を揃えることで一日をスタートし、上履きを揃えることで一日を終える。】といった身に付いている行動に磨きをかけることです。身の回りを整えることは、心を整えることでもあります。靴箱にきれいに納められた靴は、整理整頓された教室や家庭環境と同様に、落ち着いて学び、生活するための土台となります。

3学期の一日一日は短く感じられますが、その一日一日の積み重ねが、新学年を落ち着いた気持ちで迎えるための準備となります。子供たちには今年度の学びと生活を大切に締めくくり、希望と自信をもって次の学年へ進んでほしいです。学校全体で、子供たち一人一人の「よい締めくくり」と「よいスタート」を支えてまいります。

1月の行事予定

日	曜日	給食	行 事
8	木		3学期始業式 短縮時程（4時間授業 給食なし） なわとび月間（始） 登校指導（始）
9	金	○	安全指導 給食（始）
10	土		
11	日		
12	月		成人の日
13	火	○	特別時程 委員会 登校指導（終） 起震車体験（2年生）
14	水	○	短縮時程
15	木	○	
16	金	○	
17	土		
18	日		
19	月	○	特別時程 全校朝会 クラブ なわとび週間（始）
20	火	○	
21	水	○	特別時程
22	木	○	社会科見学（3年生：郷土博物館）
23	金	○	なわとび週間（終） 書き初め展（児童鑑賞日）
24	土		短縮時程 授業公開 書き初め展（保護者鑑賞日） 薬物乱用防止教室（6年生）
25	日		
26	月		振替休業日
27	火	○	
28	水	○	特別時程
29	木	○	
30	金	○	短縮時程 なわとび月間（終）
31	土		

※予告なしの避難訓練を行います。

1月の行事予定は、令和8年1月8日（木）時点での行事予定です。やむを得ず、予定を変更する場合があります。その際は、まなびポケットや学級通信等でお知らせします。